

OneLibrary 対応機種 USB デバイス利用ガイド

対象バージョン : rekordbox 7.2.11 以降

■ はじめにお読みください

このガイドの目的	CDJ-3000X などの OneLibrary 対応機種で、楽曲やプレイリストを使用するための手順を案内します。
対象バージョン	rekordbox 7.2.11 以降（7.2.11 未満の場合は、先にアップデートが必要です）
対象となる状況	CDJ-3000X / XDJ-AZ / OPUS-QUAD などの OneLibrary 対応機種と、CDJ-3000 / XDJ-AX / CDJ-2000NXS2 などの旧機種を混在してご利用の方
全体の流れ	<ul style="list-style-type: none">■ PHASE 1（全員）：初回起動時のコーションに対応する■ PHASE 2（一部の方）：ライブラリの不整合を解消する<ul style="list-style-type: none">↳ Step 1：ライブラリの不整合の有無を確認する↳ Step 2：OneLibrary と Device Library の不整合を一致させる■ 新しい USB デバイスで、OneLibrary と Device Library の両方をエクスポートする（新規に USB を作成したい方向け）

⚠ このガイドは rekordbox 7.2.11 以降が前提です。バージョンが古い場合は、先に rekordbox 公式サイトから最新版へアップデートしてから本手順を実施してください。

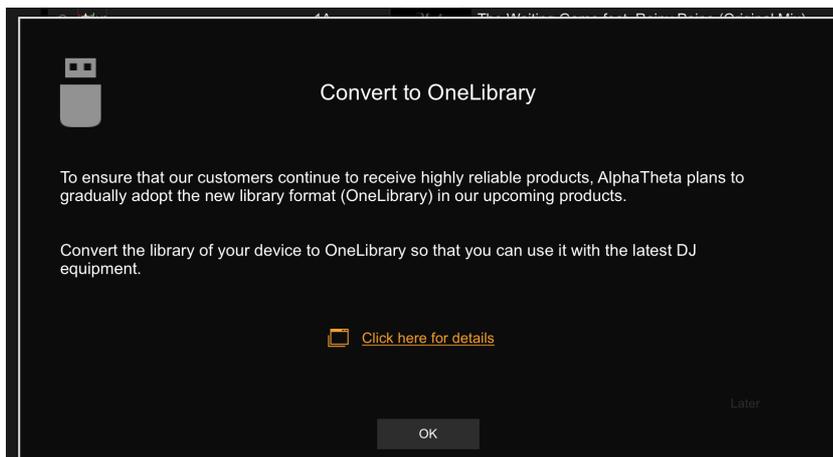
rekordbox のバージョン確認方法

- ・Mac：画面上部の Apple ロゴマーク右側「rekordbox」→「バージョン情報」から確認できます。
- ・Windows：画面上部の「Help」→「バージョン情報」から確認できます。

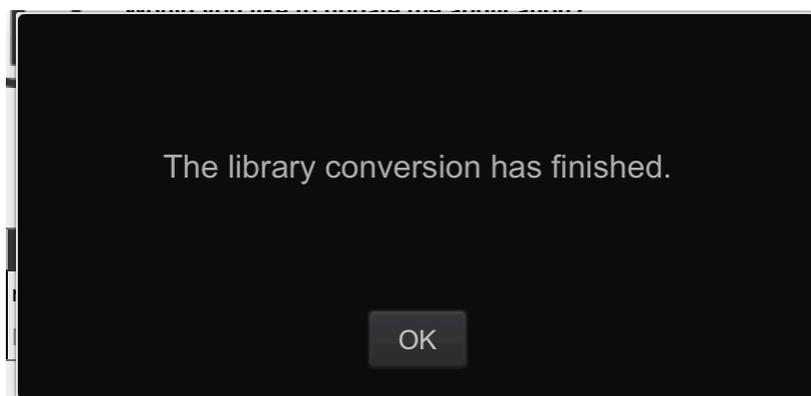
PHASE 1 初回起動時の対応（全員対象）

【このフェーズの目的】アップデート後に表示される確認ダイアログに応答し、rekordbox を OneLibrary 対応状態で起動します。

① rekordbox を起動すると、以下のコーションが表示されます。

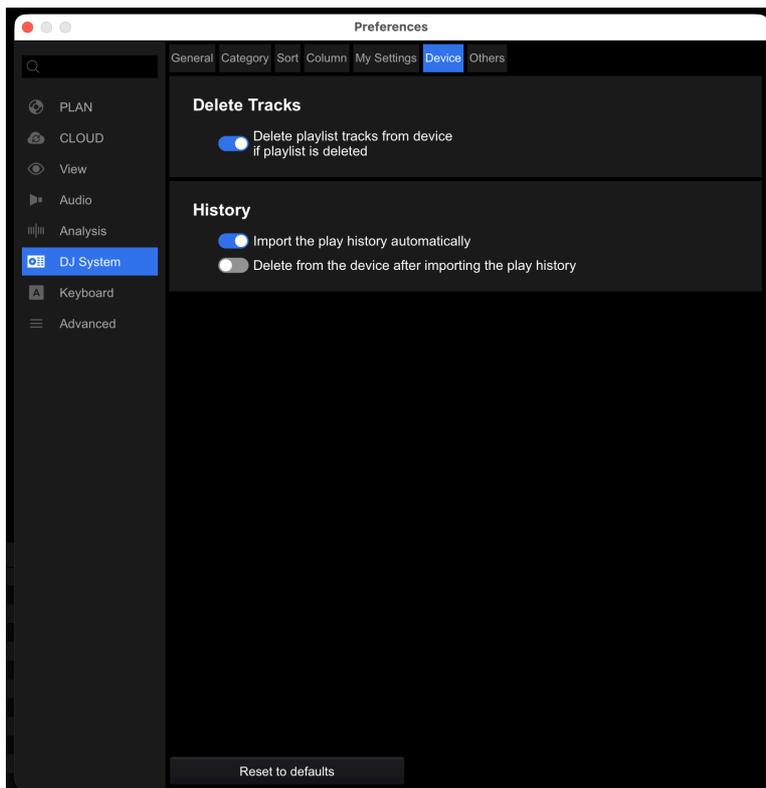


②OK を押して続けてください。



💡 ヒストリー機能をご利用の方は、スムーズな OneLibrary と Device Library 間の一致のため、以下の設定を強くおすすめします。

設定 → DJ System → Device → History ・「Import the play history automatically」→ ON
「Delete from the device after importing the play history」→ OFF



PHASE 2 OneLibrary と Device Library を一致させる（一部の方のみ）

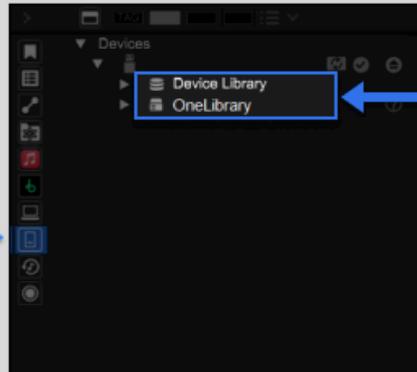
【このフェーズの目的】 USB の中で OneLibrary と Device Library の内容が一致していない場合に、両者を一致させます。

PHASE 1 で「OK」を押した後、さらに以下のコーションが表示された場合のみ、このフェーズを実施してください。

 Caution regarding devices

To ensure that our customers continue to receive highly reliable products, AlphaTheta plans to gradually adopt the new library format (OneLibrary) in our upcoming products.

Select [Device] in the media browser



Please check that there are two library formats



このコーションが表示された

以降の Step 1・Step 2 を実施してください。

表示されなかった

対応は不要です。このガイドはここで終了です。
通常どおり rekordbox をご利用いただけます。

このコーションは、USB の中で OneLibrary と Device Library が一致していないことを示しています。

Device Library

CDJ-3000、XDJ-AX、CDJ-2000NXS2 などの
旧機種用

OneLibrary

CDJ-3000X、XDJ-AZ、OPUS-QUAD などの
次世代機種用

以下の 2 ステップで OneLibrary と Device Library の一致を完了させてください。

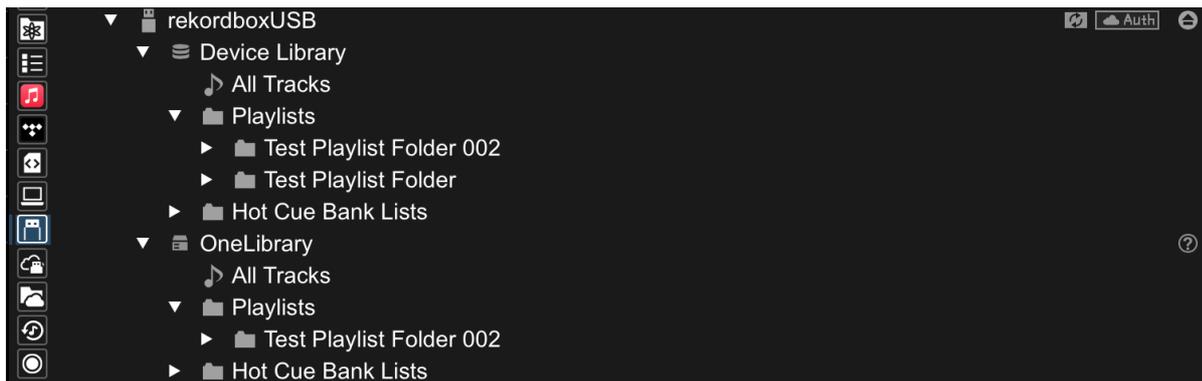
**Step
1**

OneLibrary と Device Library の不一致を確認する

→ DeviceLibrary と OneLibrary に含まれるプレイリスト・楽曲数を照合し、ズレがあれば Step 2 へ進みます。

A. プレイリストの確認

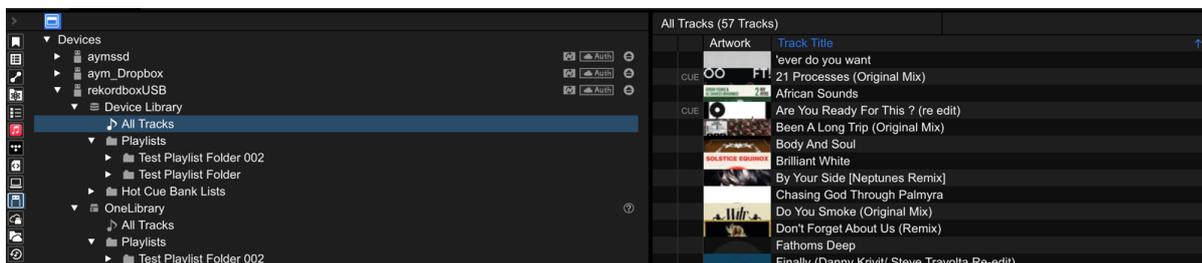
DeviceLibrary と OneLibrary で、エクスポートされているプレイリストの名称・数を比較してください。



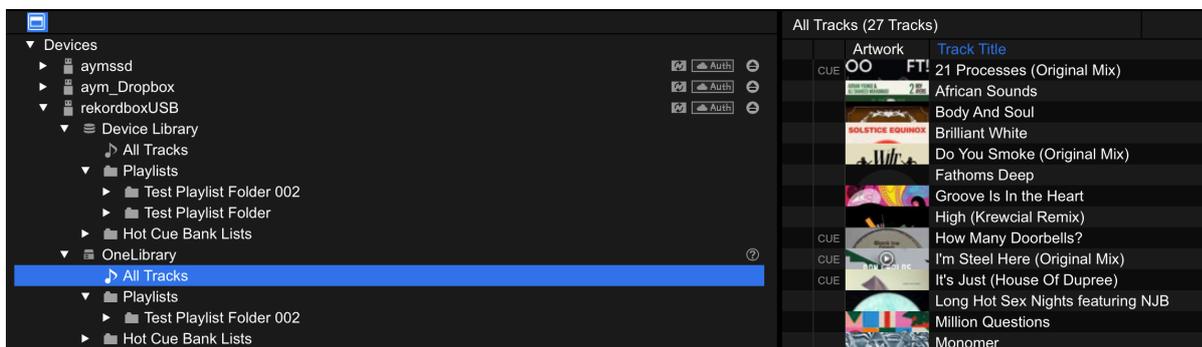
DeviceLibrary の方がプレイリストが多い	OneLibrary の方にのみ存在するプレイリストがある
OneLibrary と Device Library を一致させる必要があります。Step 2 に進んでください。	手動で Device Library と OneLibrary に相違があります。 「USB エクスポートガイド」 を参照してください。

B. 楽曲数の確認

① USB を選択 → 「Device Library」→「All Tracks」を開き、楽曲一覧左上の曲数を確認します。



② 同様に「OneLibrary」→「All Tracks」で楽曲数を確認します。



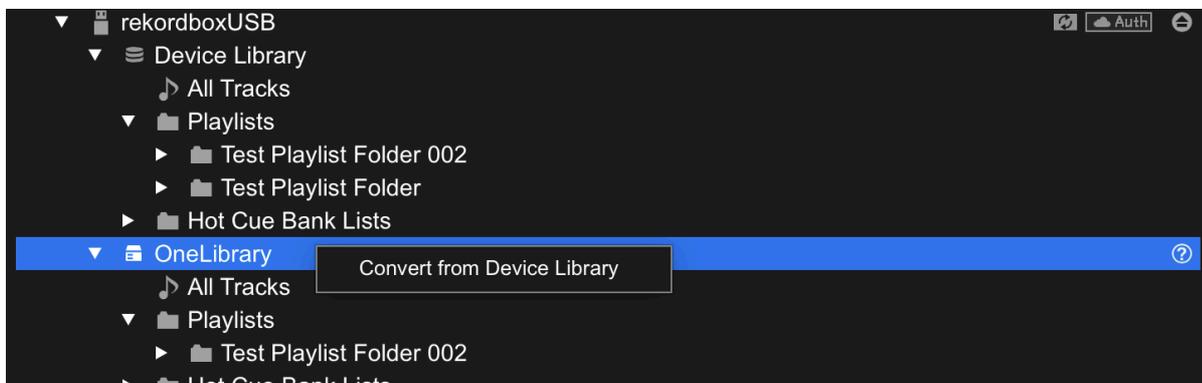
2つの曲数が一致している	2つの曲数が異なる
OneLibrary と Device Library の内容は一致済みです。このガイドの手順は不要です。	OneLibrary と Devie Library に相違があります。Step 2 に進んで 2 つの Library を一致させてください。

Step
2

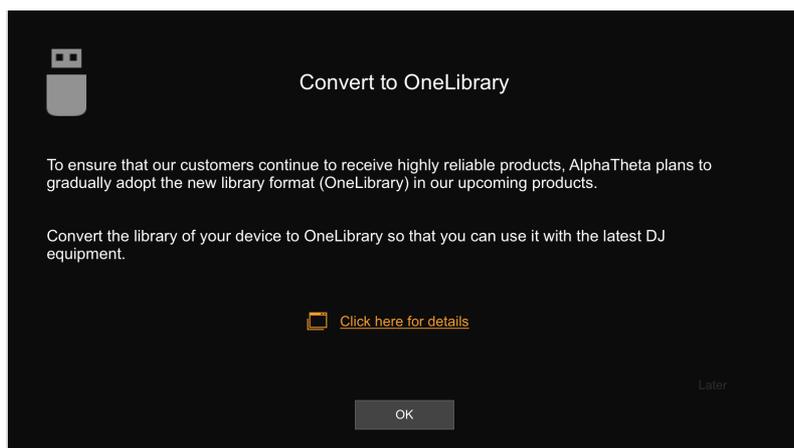
Device Library と OneLibrary の内容を一致させる

USB 上の Device Library を OneLibrary の 2 つのライブラリを一致させます。

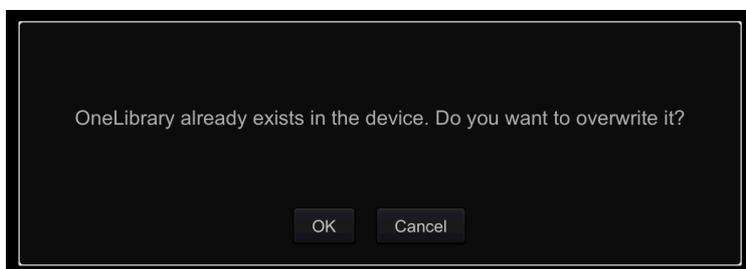
① USB を選択 → 「OneLibrary」を右クリック → 「Convert from Device Library」を選択します。



② コーションが表示されます。内容を確認して「YES」を押します。



③ 次のコーションも「YES」を押します。



これで完了です！ OneLibrary と Device Library の同期が完了しました。

新しい USB デバイスで、OneLibrary と Device Library の両方をエクスポートする

【このフェーズの目的】新しいUSBにOneLibraryとDevice Libraryの両方に対応したライブラリをエクスポートする手順をお知らせします。

なお、現在ご利用中のUSBドライブ内のプレイリストデータなどを rekordbox ライブラリにインポートすることをおすすめします。

Step 1 rekordbox を最新版にアップデートする

1

rekordbox.com から最新バージョンの rekordbox を無料でダウンロードしてください。（本手順ではバージョン 7.2.5 を使用しています）

Step 2 新しい USB ドライブをフォーマットする

2

使用する USB ドライブを任意のフォーマットで、フォーマットしてください。

*フォーマットすると、rekordbox 以外のデータも消えるので、あらかじめバックアップを別途取るなどしてください。

Mac の場合はディスクユーティリティ、Windows の場合はエクスプローラーから実行できます。当社の機種で対応している USB フォーマットは以下の通りです。

・Windows : FAT32、exFAT

・Mac : FAT32、exFAT、HFS+（Mac OS のみ対応）

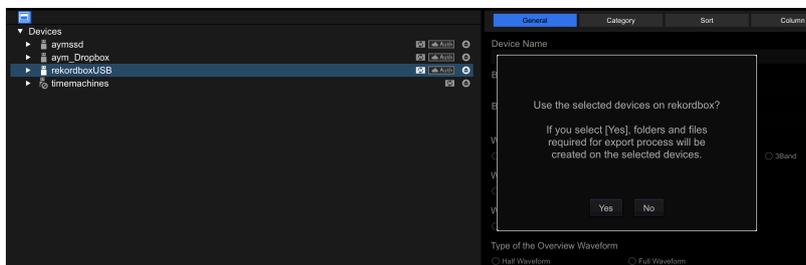
*exFAT:CDJ-3000X、CDJ-3000、OPUS-QUAD、OMNIS-DUO、XDJ-XZ、XDJ-RX3、XDJ-AZ のみに対応しています。

Step 3 プレイリストをエクスポートする

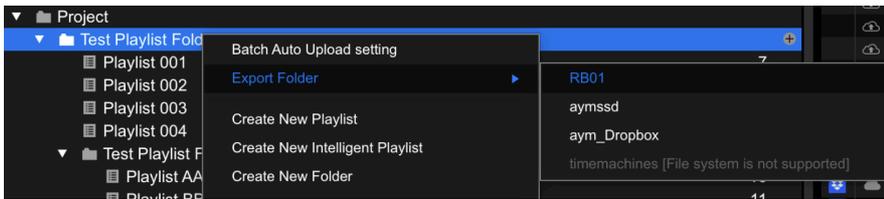
3

rekordbox を起動し、画面左上のメニューから「エクスポートモード」を選択してください。

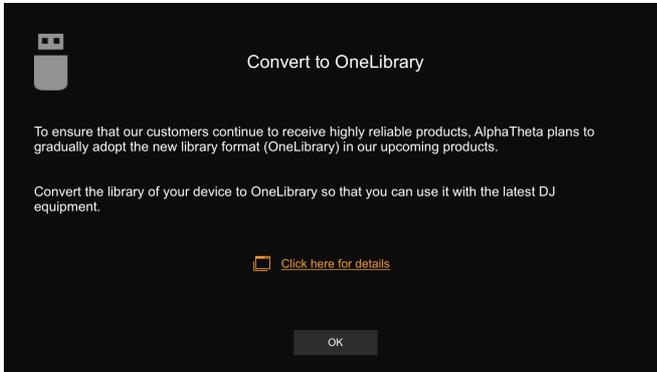
①今回新たにお使いになりたい USB をツリーから選択してください。その際に表示されるコーションで OK を押してください。



左側のパネルからプレイリストを選び、書き出したいプレイリストを右クリックして「プレイリストを書き出す」を選択し、フォーマットした USB ドライブに書き出してください。



その際に、「Convert to OneLibrary」の画面が表示された場合は OK を押してください。



書き出しが完了したら準備は完了です。

USB ドライブは CDJ-3000X はもちろん、CDJ-3000、OPUS-QUAD、XDJ-AZ を含む、すべての DJ マルチプレイヤー、オールインワン DJ システムに対応した状態になっています。